

ひょうたん島「まちの縁が輪」プロジェクト



アミコの縁が輪

まちの中にも縁側を

かつて家々には縁側という日だまりに人と人が自ら出会い談笑するつながりの場がありました。現在の希薄化した人間関係を結び直し、コミュニティの再興を図り、豊かなものとしていくには、ヒト・モノ・コトがゆるやかに行き交う「第三の場（サードプレイス）」が必要です。そこを「まちの縁が輪」と呼び、日常の暮らしの中に広めることを目的とした活動を開始しました。

12/22-26
2021. 水 日 10:00 ~ 16:00

開催場所：アミコビル2階東側デッキ

「未来の縁台」コンテスト
応募総数92作品の中から選ばれたアイデアを実際に制作・展示します。

- 最優秀賞「ひょうたんポケット」
- 優秀賞「相席縁台」

みんなで考える未来の縁台づくり

先日、街づくりや公共空間に木材が活用されるように建築士会徳島支部が主催しました「未来の縁台」コンテストの表彰式が開催されました。92作品の応募者の中から、最優秀作品に輝いたのは、徳島大学の吉田充希さんの「ひょうたんポケット」です。ひょうたん島まちなか再生機構と建築士会徳島支部では、ひょうたん島で「まちの縁が輪」を創造することを目的に次のような活動を継続したいと考えています。

- ①店舗や住まいの1階で「縁が輪」的要素の発見・見直し
- ②公共の場の「縁が輪」的発想での活用提案
- ③「縁が輪」活性化装置としての未来の縁台づくり

コロナ禍の影響で人と人との関わりが疎遠、希薄になってしまった今、街にとって人溜まりができるような空間はとても大切なところです。その街で暮らす一人ひとりがともに知恵と力を出し合うことが、これから街と人を魅力的に豊かにすることだと思います。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



「未来の縁台」コンテストの表彰式



■最優秀賞「ひょうたんポケット」



■優秀賞「相席縁台」

ひょうたん島「まちの縁が輪」プロジェクト

アミコの縁が輪

12/22 - 26
2021. 水曜日 10:00 ~ 16:00

開催場所:アミコビル2階東側デッキ

主催:ひょうたん島まちなか再生機構・徳島県建築士会徳島支部・徳島県木材協同組合連合会
協力:徳島都市開発株式会社・徳島市
本チラシは、林野庁補助事業 外構部の木質化対策支援事業を活用しています。

